

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 白川町子ども発達支援教室

公表日 令和 7年 2月 3日

利用児童数 令和 7年 1月 31日

回収数 18名

	チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	18				たくさん走れ回れて良いと思う。	ありがとうございます。部屋の設計上なかなか思うような直線が取れてない設計になっていますが、小さい子どもには程よいかもしれません。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	18				1対1以上で対応してもらえて良い。	担当職員がしっかりとお子さんと向き合わせていただいております。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	1			子どもが自分で動ける環境だと思う。	バリアフリー化にほとんどがなっているので動きやすさはあると思います。ドアがスライドであると、重みのあることがやや難点でもあります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	18				心地よく過ごせてます。	冷暖房完備の室内で過ごやすさはあるかと思いますが、夏の暑さ籠り、自然な風の通りの悪さはあるように思います。
適切な支援の提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	17	1			常に子どもことを理解して動いてもらえている。	個々の子どもさんの状況性を理解したうえで支援を行わせていただいております。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	14	3		1	いろいろな遊びをさせてもらっている。	個々のお子さんを把握させていただいております。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	18				保護者の意見をかなり取り入れてもらっている。	保護者の方やお子さんに寄り添うことを第一に考えております。
	8 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	2		1	年齢など様々な角度から考えられている。	ガイドラインに基づきながら計画や支援をおこなっています。
	9 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	15	3			本人がやりたくないことも多くそれに合わせてもらっている。計画に沿って実施しながら子どもの症状や状況に合わせて活動していただきます。	計画に沿った支援内容で行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14	3		1	日々違うことができている。	様々な工夫を凝らすながら行っています。
	11 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	9	4	4	2	おひさま以外の子との交流はない。今のところない。	事業所としての地域交流は行っていませんが同じ時間帯で他園の子ども関わることはあります。
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17	1			説明があった。	入級時に契約説明や重要事項説明を行わせていただいております。
	13 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16	2			されている。	個別の支援計画の説明をさせていただいています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	4	1	3	わかりません。	研修内容によってはお知らせすることがありますが、頻度は少ない。ペアトレーニングも行ってないが、親子同伴での療育を行っているお子さんがいます。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	16	2			毎日しっかりと話せる時間がある。	子どもさんの健康や発達状況については保護者の方と共通理解はできている。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	17	1			いつも親身になって相談を聞いていただけて心強く思ってます。	いつでも相談、面談できるようになっている。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17	1			行われても良いと思う。	常に共感しあえている。
18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	16	2			兄弟の身でもらえてありがたい。父母の活動も毎回楽しいですし、とても良い交流の場です。笑顔になります。	年数回のイベントには、いつもたくさんのお子さん、兄弟、家族の参加があり嬉しく思っています。楽しい交流の場をこれからも大切にしていきたいと思っています。	
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17	1			されていると思う。	保護者からの相談内容によっては、他機関との連携もできているので適切な対応整備はある。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	1			わかりやすくされていると思います。	情報伝達はメールなどで行わせてもらっている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	10	5	2	1	されていないと思う。	2年前からHpiに事業所の公開や自己評価の結果を行っているが、再度保護者に知らせていくようにします。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14	3	1		十分にされていると思う。	十分に留意しています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	11	2	1	4	訓練したことはないと思う。	マニュアルの策定と説明はしてあります。訓練については福祉センター内で行う時、訓練時間と指導時間が合う子どもも聞けばは参加してもらおうようにしていた。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1	2	9	訓練したことはないと思う。	福祉センター内で行う時に一緒に参加しているがほとんどの子が参加したことのない子が多いと思う。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	15	2		1	分かりません。	安全面においては十分注意して行っている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16	1		1	分かりません。	速やかに対応することを心がけています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1			安全な場所として認識しています。	安心、安全な場所として認識してもらっていることはとても嬉しいことです。ありがとうございます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18				毎朝、おひさまがあるか確認して楽しみにしています。	子どもさんが楽しみに通所していただけていること、とても嬉しく思います。ありがとうございます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	18				とても満足しています。子どもへの共感的理解に大変ありがたいです。次年度環境の変化がある親子の「第3の場所」として活用していければと思います。	ありがとうございます。